

平成 28 年 5 月 4 日

統計トピックス No. 94

我が国のこどもの数

－「こどもの日」にちなんで－

（「人口推計」から）

総務省統計局では、5月5日の「こどもの日」にちなんで、平成28年（2016年）4月1日現在におけるこどもの数（15歳未満人口）を推計しました。

要 約

《全 国》

I-1 こどもの数は1605万人、35年連続の減少

I-2 こどもの割合は12.6%、42年連続の低下

《都道府県》

II-1 こどもの数は東京都で増加

II-2 こどもの割合は沖縄県が最も高く、秋田県が最も低い

「人口推計」では、国勢調査による人口を基礎に、その後の人口の動向を他の人口関連資料から得て、毎月1日現在の人口及びより詳細な毎年10月1日現在の人口を算出しています。

本年3月に、推計の基準となる人口を平成27年国勢調査人口速報集計による人口へと改定したことに伴い、本資料の平成26年、27年及び28年の人口は、平成27年国勢調査人口速報集計による人口を基準として新たに推計しました。このため、人口推計の他の公表資料の値とは一致しない場合があります。

《全国》

I-1 こどもの数は1605万人、35年連続の減少

平成28年4月1日現在におけるこどもの数（15歳未満人口。以下同じ。）は、前年に比べ15万人少ない1605万人で、昭和57年から35年連続の減少となり、過去最低となりました。

男女別では、男子が822万人、女子が782万人となっており、男子が女子より40万人多く、女子100人に対する男子の数（人口性比）は105.1となっています。

（表1）

こどもの数を年齢3歳階級別にみると、12～14歳が342万人（総人口に占める割合2.7%）、9～11歳が321万人（同2.5%）、6～8歳が318万人（同2.5%）、3～5歳が316万人（同2.5%）、0～2歳が307万人（同2.4%）となっています。（表2、図1）

これを中学生の年代（12～14歳）、小学生の年代（6～11歳）、未就学の乳幼児（0～5歳）の三つの区分で見ると、それぞれ342万人（同割合2.7%）、640万人（同5.0%）、623万人（同4.9%）となっています。（表2）

表1 男女別こどもの数

		平成28年 4月1日現在	平成27年 4月1日現在	対前年 増減数
こどもの 数 (万人)	男女計	1605	1620	-15
	男	822	830	-7
	女	782	790	-7
	人口性比	105.1	105.0	0.1
総人口 (万人)	男女計	12698	12713	-14
	男	6176	6182	-5
	女	6522	6531	-9
	人口性比	94.7	94.7	0.0
総人口に占める こどもの割合(%)		12.6	12.7	-0.1

注) 表中の数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合があります（以下同じ）。

図1 年齢3歳階級別こどもの数

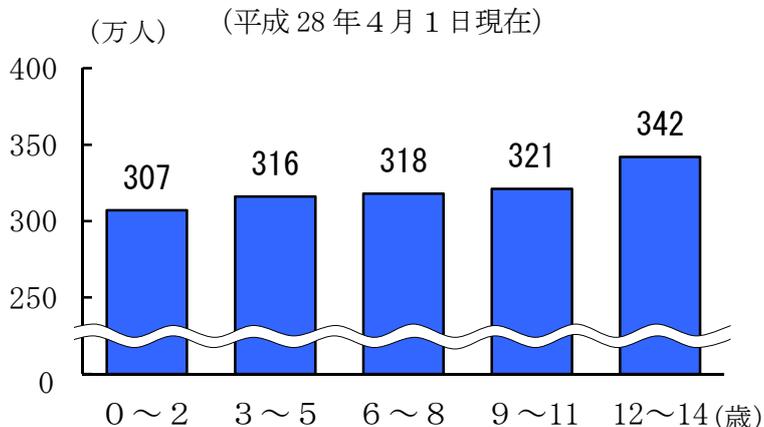


表2 男女、年齢3歳階級別こどもの数 (平成28年4月1日現在)

		こどもの 数	未就学の乳幼児(0～5歳)		小学生(6～11歳)			中学生 (12～14歳)	
			0～2歳	3～5歳	6～8歳	9～11歳			
人 口 (万人)	男女計	1605	623	307	316	640	318	321	342
	男	822	320	158	162	327	163	164	175
	女	782	303	150	154	312	155	157	167
総人口に占める 割合(%)		12.6	4.9	2.4	2.5	5.0	2.5	2.5	2.7

I-2 こどもの割合は12.6%、42年連続の低下

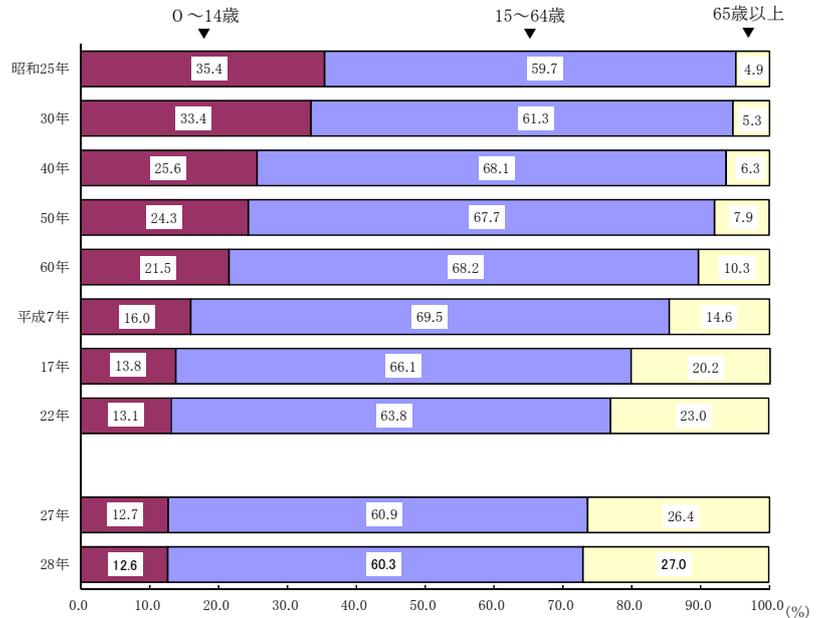
こどもの割合（総人口に占めるこどもの割合。以下同じ。）は、昭和25年には総人口の3分の1を超えていましたが、第1次ベビーブーム期（22年～24年）の後、出生児数の減少を反映して低下を続け、40年には総人口の約4分の1となりました。

その後、昭和40年代後半には第2次ベビーブーム期（46年～49年）の出生児数の増加によって僅かに上昇したものの、50年から再び低下を続け、平成9年には65歳以上人口の割合（15.7%）を下回って15.3%となり、28年は12.6%（前年比0.1ポイント低下）で過去最低となりました。

なお、こどもの割合は、昭和50年から42年連続して低下しています。

（図2、図3、参考表1）

図2 年齢3区分別人口の割合の推移

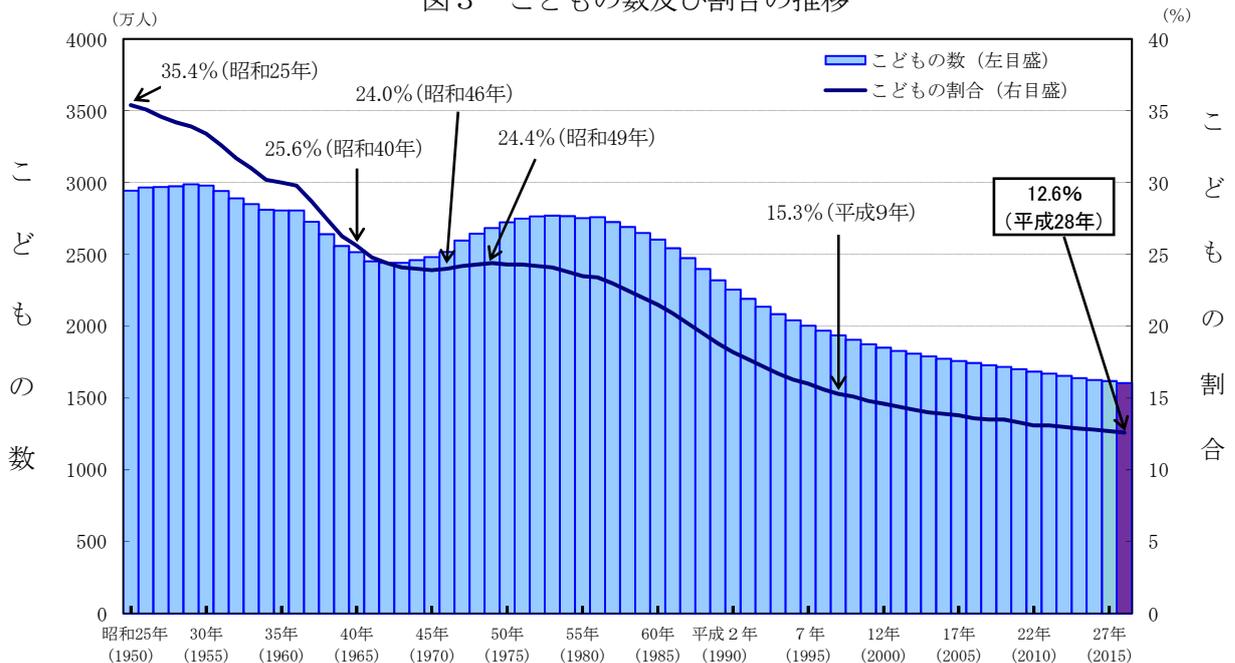


資料：「国勢調査」及び「人口推計」

注）平成27年及び28年は4月1日現在、その他は10月1日現在

また、こどもの割合を諸外国と比べてみると、推計時点（年次）に相違はあるものの、我が国が最も低くなっています。（参考表2）

図3 こどもの数及び割合の推移



資料：「国勢調査」及び「人口推計」

注）平成27年及び28年は4月1日現在、その他は10月1日現在

《都道府県》

Ⅱ-1 こどもの数は東京都で増加

都道府県別の平成27年10月1日現在におけるこどもの数をみると、前年に比べ増加しているのは東京都となっており、こどもの数が100万人を超えるのは東京都、神奈川県、愛知県、大阪府の4都府県となっています。(表3)

Ⅱ-2 こどもの割合は沖縄県が最も高く、秋田県が最も低い

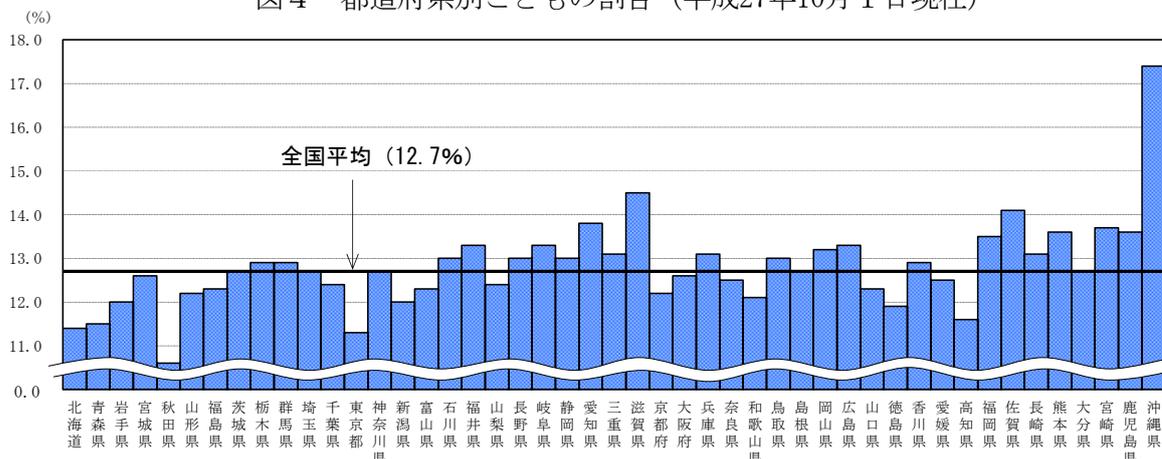
こどもの割合をみると、沖縄県が17.4%と最も高く、次いで滋賀県が14.5%、佐賀県が14.1%などとなっています。一方、秋田県が10.6%と最も低く、次いで東京都が11.3%、北海道が11.4%などとなっています。(表3、図4)

表3 都道府県別こどもの数及び割合（平成27年10月1日現在）

割合 順位	都道府県	こどもの数 (千人)	こどもの 割合 (%)	対前年差		割合 順位	都道府県	こどもの数 (千人)	こどもの 割合 (%)	対前年差	
				数 (千人)	割合 (ポイント)					数 (千人)	割合 (ポイント)
—	全 国	16,108	12.7	-147	-0.1						
45	北海道	613	11.4	-9	-0.1	2	滋 賀 県	205	14.5	-2	-0.1
44	青 森 県	151	11.5	-4	-0.2	37	京 都 府	319	12.2	-4	-0.2
40	岩 手 県	153	12.0	-3	-0.1	28	大 阪 府	1,109	12.6	-14	-0.1
28	宮 城 県	295	12.6	-3	-0.1	13	兵 庫 県	724	13.1	-9	-0.1
47	秋 田 県	108	10.6	-4	-0.2	30	奈 良 県	170	12.5	-3	-0.1
37	山 形 県	136	12.2	-3	-0.1	39	和 歌 山 県	117	12.1	-2	-0.2
34	福 島 県	235	12.3	-5	-0.2	16	鳥 取 県	74	13.0	-1	0.0
23	茨 城 県	372	12.7	-5	-0.2	23	島 根 県	88	12.7	-1	0.0
20	栃 木 県	254	12.9	-3	-0.1	12	岡 山 県	254	13.2	-2	-0.1
20	群 馬 県	254	12.9	-4	-0.1	9	広 島 県	378	13.3	-2	0.0
23	埼 玉 県	923	12.7	-6	-0.1	34	山 口 県	172	12.3	-3	-0.1
32	千 葉 県	774	12.4	-6	-0.2	42	徳 島 県	90	11.9	-1	0.0
46	東 京 都	1,533	11.3	15	0.0	20	香 川 県	126	12.9	-2	-0.1
23	神 奈 川 県	1,155	12.7	-7	-0.1	30	愛 媛 県	173	12.5	-3	-0.1
40	新 潟 県	278	12.0	-5	-0.2	43	高 知 県	84	11.6	-2	-0.1
34	富 山 県	131	12.3	-2	-0.1	8	福 岡 県	688	13.5	0	0.0
16	石 川 県	150	13.0	-2	-0.1	3	佐 賀 県	117	14.1	-2	-0.1
9	福 井 県	105	13.3	-1	-0.1	13	長 崎 県	180	13.1	-3	-0.1
32	山 梨 県	104	12.4	-2	-0.2	6	熊 本 県	243	13.6	-1	0.0
16	長 野 県	273	13.0	-5	-0.2	23	大 分 県	149	12.7	-1	-0.1
9	岐 阜 県	270	13.3	-5	-0.1	5	宮 崎 県	151	13.7	-2	-0.1
16	静 岡 県	483	13.0	-7	-0.2	6	鹿 児 島 県	224	13.6	-2	0.0
4	愛 知 県	1,035	13.8	-7	-0.2	1	沖 縄 県	250	17.4	0	-0.1
13	三 重 県	238	13.1	-3	-0.1						

注) 割合 : 都道府県別人口に占めるこどもの割合。図4も同じ。
 対前年差 : 平成27年のこどもの数(割合) - 平成26年のこどもの数(割合)
 平成27年のこどもの数は、平成27年国勢調査人口速報集計による人口を基準として推計したものである。
 対前年差の算出には、平成27年国勢調査人口速報集計基準により補正した平成26年の推計値を用いている。

図4 都道府県別こどもの割合（平成27年10月1日現在）



<参考>

参考表1 年齢3区分別人口及び割合の推移

年次	総人口 (万人)	0～14歳 (こどもの数・割合)		15～64歳		65歳以上	
		人口(万人)	割合(%)	人口(万人)	割合(%)	人口(万人)	割合(%)
昭和25年(1950)	8320	2943	35.4	4966	59.7	411	4.9
30年(1955)	8928	2980	33.4	5473	61.3	475	5.3
35年(1960)	9342	2807	30.0	6000	64.2	535	5.7
40年(1965)	9827	2517	25.6	6693	68.1	618	6.3
45年(1970)	10372	2482	23.9	7157	69.0	733	7.1
50年(1975)	11194	2723	24.3	7584	67.7	887	7.9
55年(1980)	11706	2752	23.5	7888	67.4	1065	9.1
60年(1985)	12105	2604	21.5	8254	68.2	1247	10.3
平成2年(1990)	12361	2254	18.2	8614	69.7	1493	12.1
7年(1995)	12557	2003	16.0	8726	69.5	1828	14.6
12年(2000)	12693	1851	14.6	8638	68.1	2204	17.4
17年(2005)	12777	1759	13.8	8442	66.1	2576	20.2
22年(2010)	12806	1684	13.1	8173	63.8	2948	23.0
27年(2015)	12713	1620	12.7	7739	60.9	3354	26.4
28年(2016)	12698	1605	12.6	7659	60.3	3435	27.0

資料：「国勢調査」及び「人口推計」

注) 平成27年及び28年は4月1日現在、その他は10月1日現在

参考表2 各国¹⁾におけるこどもの割合

国名	推計時点 (調査時点)	こどもの 割合(%)	国名	推計時点 (調査時点)	こどもの 割合(%)
日本	2016. 4. 1	12.6	トルコ ²⁾	2015. 12. 31	24.0
			アルゼンチン	2014. 7. 1	25.3
ドイツ	2014. 1. 1	13.1	コロンビア ²⁾	2015. 6. 30	26.7
イタリア ²⁾	2015. 1. 1	13.8	インドネシア ²⁾	2015. 7. 1	27.3
韓国	2014. 7. 1	14.3	メキシコ	2014. 7. 1	28.0
ウクライナ ²⁾	2015. 1. 1	15.1	ミャンマー	2014. 3. 29	28.6
スペイン ²⁾	2015. 7. 1	15.1	南アフリカ ²⁾	2015. 7. 1	30.2
ロシア ²⁾	2014. 1. 1	16.3	インド	2011. 2. 9	30.8
中国 ²⁾	2015. 12. 31	16.5	エジプト	2014. 7. 1	31.3
イギリス ²⁾	2014. 7. 1	17.7	フィリピン	2014. 7. 1	32.2
フランス ²⁾	2016. 1. 1	18.5	バングラデシュ	2011. 3. 15	34.6
アメリカ合衆国 ²⁾	2014. 7. 1	19.2	エチオピア ²⁾	2015. 7. 1	40.3
タイ	2012. 7. 1	19.7	ケニア	2014. 7. 1	41.5
イラン	2014. 7. 1	23.4	パキスタン	2007. 7. 1	41.6
ベトナム	2014. 7. 1	23.5	ナイジェリア	2006. 3. 21	41.8
ブラジル	2014. 7. 1	23.7	タンザニア	2013. 7. 1	44.4

資料：国連人口統計年鑑（2014年版）

注1) 人口4000万人以上の国

2) 各国統計機関のホームページの最新の数値を掲載

利用と問合せについて

- ◆ 「人口推計」の詳しい結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>

人口推計

検索

- ◆ このトピックスは、次の URL から御覧になれます。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/topics/topi940.htm>
- ◆ このトピックスに掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。
(例) 「人口推計」(総務省統計局)

【問合せ先】



総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係
〒162-8668 東京都新宿区若松町 19 番 1 号
TEL : 03 (5273) 1009
FAX : 03 (5273) 1552
Eメール : c-suikei@soumu.go.jp